

## 会議録

会議の名称	平成22年度第3回西東京市消防委員会
開催日時	平成22年12月9日（木曜日） 15時30分から17時00分まで
開催場所	西東京市防災センター 災害対策本部室
出席者	中野委員長、蓮見職務代理、柏木委員、櫻井委員、原田委員、村田委員長谷川委員、 河村危機管理室長、保谷危機管理特命主幹、長谷川主査
議題	1 平成22年度西東京市消防団歳末特別警戒に係る巡視について 2 平成23年西東京市消防団10周年記念出初式について 3 女性消防団員の任用及び消防団協力事業制度の導入について 4 災害時支援協力員について（報告） 5 平成22年災害状況
会議資料の名称	資料1 平成22年度西東京市消防団歳末特別警戒に係る巡視について 資料2 歳末特別警戒巡視時間表 資料3 出初式次第 資料4 災害時支援協力員について（報告） 資料5 女性消防団員の調査結果 資料6 各市消防団協力事業制度要綱実施団体 資料7 平成22年災害状況
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>○中野委員長： 挨拶</p> <p>○中野委員長： 議題1 平成22年度西東京市消防団歳末特別警戒に係る巡視について 事務局に説明を求める。</p> <p>○事務局： 資料に基づいて説明する。</p> <p>○中野委員長： 巡視について、例年2班に分かれて巡視をしているが、29日に蓮見委員、櫻井委員、原田委員、30日に長谷川委員と私としたいがいかがでしょうか。</p> <p>○各委員： 異議なし。</p> <p>○中野委員長： 異議なしとのことですので、当日は、午後8時に防災情報室に参集してください。</p>	

○柏木委員：

例年、石毛都議会議員が巡視にご一緒ですが、石毛都議会議員は、東京都の警察消防委員会副委員長に10月に就任したため、消防署での対応となり、山田都議会議員と共に一緒に30日に各分団に激励に伺うことになりました。

○中野委員長：

議題2 平成23年西東京市消防団10周年記念出初式について  
事務局に説明を求める。

○事務局：

資料に基づいて説明する。  
式次第「13表彰（1）」は消防総監からの表彰が入ります。後は、例年通りです。  
荒天時の連絡については、別途連絡します。

○中野委員長：

本件について、質疑等がありますか。

○村田委員：

事務局より説明がありましたように、消防総監より表彰がいただけることとなりました。

式全体の時間等を考慮した結果、表彰の受領に関して、（3）（4）については、代表受領とします。

（5）については、名前のみ披露とします。

○原田委員：

当日の服装は。

○中野委員長：

私服で結構です。

○中野委員長：

議事の都合により、議題4・議題5・議題3としたいが、よろしいでしょうか。

○委員：

（異議なしの声あり）

○中野委員長：

異議なしとのことですので、議題4 災害時支援協力員について（報告）について事務局に説明を求める。

○事務局：

資料に基づいて説明する。

○中野委員長：

対象者数について、説明してください。

○事務局：

対象者の方たちは、西東京市消防団を退団された方です。

○中野委員長：

各分団の対象者に差異が多いので、分団の登録者に偏りが多いときは市で検討していただきたいと思います。

○事務局：

今年度で、任期満了となるため、新たに災害支援協力員に登録を希望される方もいると思います。

○中野委員長：

議題5 平成22年災害状況

○事務局：

西東京消防署からの資料であります。

内容につきましては、柏木委員よろしく申し上げます。

○柏木委員：

資料に基づき説明する。

○蓮見委員：

連続放火は、どこであったのか。

○柏木委員：

田無町七丁目の青梅街道と新青梅街道の間の団地で発生した。

特徴として、人の目につきやすい所で行われた。

○中野委員長：

犯人は、検挙できたのですか。

○柏木委員：

まだのようです。

○原田委員：

放火対策は、行っているのですか。

○柏木委員：

連続放火時には、その地域に署の職員が手分けして全ての世帯に廻り、このような事が起きている旨のお知らせや注意喚起をした。

○村田委員：

この時の消防団の対応については、消防署が警戒の広報活動を行っていましたので、拡大するようであれば警戒に出動することになっていました。

- 原田委員：  
この放火は、朝方に起きたのですか。
- 柏木委員：  
初回は、夕方に発生し昼間の時間帯もありました。  
典型的な放火は、深夜帯が多いのですが、今回の件はまだ人が出歩いている時間帯が多い事案でした。
- 中野委員長：  
議題3 女性消防団員の任用及び消防団協力事業制度の導入について  
事務局に説明を求める。
- 事務局：  
資料に基づいて説明する。
- 中野委員長：  
来年度は、消防団員の任期満了であるが、次期の見込み状況はいかがか村田委員に伺う。
- 村田委員：  
現在は、各分団に募集をかけているところであります。  
現状よりは若干の増の見込みであるが、定数の充足までは見込めないのではないかと。
- 中野委員長：  
女性消防団員の任用について意見はないか。
- 蓮見委員：  
国立市では、今年度から出動しないとなっているが、今までは出動していたのか。
- 事務局：  
出動していたようです。
- 蓮見委員：  
国立市の場合は、2年間火災出動していて、どの様な支障があって出場しなくなったのか調べてほしい。
- 事務局：  
調査して報告します。
- 蓮見委員：  
女性消防団の導入は、先進市の例があるので、ある程度方向立てをして議論を重ねたほうが良い。
- 中野委員長：  
女性が入団していただく場合の活動を示さなければならない。  
分団に女性団員を配置するよりも、女性だけの分団を作ることあり得ると思う。

- 長谷川委員：  
いつ頃までに回答するのか。
- 事務局：  
期日は決まっています。
- 中野委員長：  
来年が任期満了ですが、単に募集することなく、どのような活動をしていただくのか等を考慮し、その状況をみながら検討したら良いと考えています。
- 村田委員：  
規則等で活動内容について記載しなくて良いものか。  
細則のようなもので、決める必要があるのではないか。
- 事務局：  
必要があれば、制定や改正は可能です。
- 中野委員長：  
他市の導入状況では、ほとんどが本部付で、火災関係では活動していないのが現状だと思いますが、消防団幹部会議でも検討していただければ良いとおもいます。
- 村田委員：  
北消連の3市の中で、規約や行動等に関して具体的なものがあるか調査してください。
- 中野委員長：  
事務局は、次回までに調査してください。
- 事務局：  
解りました。
- 中野委員長：  
次に消防団協力事業制度についてです。
- 村田委員：  
消防団協力事業制度というのが解らないのですが。
- 柏木委員：  
23区では、消防団員に携わってもらい定数を確保したいとの事がありまして、消防団に従業員が入っていただいている事業所には、消防団協力事業であるプレートを交付している。  
事業所・職場自体も協力的であれば、団員が災害時や訓練にも出やすいであろうと、市民に見える形で消防団協力事業制度を制定しています。
- 村田委員：  
資料を見るとあまり数が少ないようである。

○柏木委員：

あまり定着していないようですね。  
参考に23区の状況を調べてみましょう。

○村田委員：

企業に負担をかける要綱では困る。

○柏木委員：

この制度は、総務省消防庁が推奨していて、全国的で23区のみではないですよ。

○事務局：

その通りです。要綱の雛型も例示しており、これを参考にして各市制定しています。

○蓮見委員：

協力事業所になっているので、何人かの団員を輩出してくださいとのことになるのか。

○事務局：

協力事業所の対象になるのは、主に複数の消防団員を輩出したり、災害時に資機材を提供していただける事業所です。

○中野委員長：

要綱の内容について、十分調べていただき、良いことであれば進めていきたいと思  
います

女性消防団員についても、受け入れ態勢等を検討して、次回の消防委員会の議題とし  
たいと思いますがよろしいでしょうか。

○各委員：

異議なし。

○中野委員長：

異議なしとのことですので、本日の第3回西東京市消防委員会会議を終了する。